

1-2-3 ITA-ym the International Tunneling and Underground Space Association' s Young Members groups) の活動

本年は、5月18日にワークショップセッション、総会、懇親会が開催された。日本からは岡崎(広島工業大学)、菊地((国研)土木研究所)、塩梅((独)鉄道・運輸機構)、酒井((株)高速道路総合技術研究所)、瀧嶋(鹿島建設(株))、長田(大成建設(株))、高津(大日本ダイヤコンサルタント(株))、齊藤(フジモリ産業(株))の計8名が参加した

ワークショップセッションでは、自己紹介後に、トンネルに関する4つのトピックでディベートが行われた。出された「テーマ」に賛成派と反対派で議論し、各派の代表者により賛成・反対意見を発表した。

総会では、ITA-ym 委員会報告や今後の活動の検討、会長・副会長・委員の改選があった。今後の活動に関する議論の内容は、ワールドトンネルデー(12/4)のイベントテーマ選定や連携したいWGなどの議論があった。改選では、スペインのAida Santos Santamaria 新会長とオーストラリアのShenyan Yao 氏進副会長が選出された。委員の改選では、ノルウェーのHelle Ragnete Østmo Nilsen 氏とアメリカのJack Lawrence 氏が選出された。

今回の総会内の議論では、国籍によらず積極的に意見を述べる姿勢が印象的で、文化や考え方の違いから意見の相違がある場合も、一旦、受入れた上で発展的な議論を交わす場面が多く見られ、結論に至らずとも、意見交換の重要性を認識した。これまで以上に積極的に自身の意見を述べる姿勢の必要性を痛感し、全活動を通じ、諸外国との繋がりを深め、日本の若手技術者として国際的なプレゼンスの向上が必要であると感じた。

(文責：岡崎泰幸・広島工業大学 / 齊藤賢吾・フジモリ産業(株) /
塩梅恭平・(独)鉄道・運輸機構 / 瀧嶋拓・鹿島建設(株) / 高津知也・大日本ダイヤコンサルタント(株))

ITAYM の活動状況はこちらから

[Young Members](#)